

笑顔のために

富士宮市議会9月定例会
年5回発行

令和元年12月1日発行

議会だより
No.415



秋の全国交通安全運動、議員による街頭広報（浅間大社前）



第56代市議会議長 佐野 寿夫

第56代議長に就任しました、佐野寿夫です。どうぞよろしくお願いいたします。

歴史ある富士宮市議会の議長を拝命させていただき、身に余る光栄であるとともに、その使命と責任の重大さに身の引き締まる思いです。

諸星前議長をはじめとする歴代議長の意志を引き継ぎ、より市民の皆様のためになる市議会を目指し、議員の強い団結により職務を全うしていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

目次

- 【特集】市民の声……………2、3
- 議決結果……………4
- 議会が注目した議決結果……………5
- 平成30年度会計決算……………6
- 会派が見た決算審査……………7
- 常任委員会……………8
- 近江八幡市親善訪問……………9
- 一般質問(16人)……………10~17
- 定例会の開催予定/寄附行為の禁止/諸星前議長のご逝去について/新委員長あいさつ……………18





富田千世子 さん

空家対策・企業誘致などで若い人が住んでくれる街にしてほしい。



小林徹也 さん

議会の傍聴に行きました。議員さんと市の職員との議論や微妙な心の動きがおもしろかったです。また傍聴に行きたいです。



小泉5区やまびこ
寄り合い処

高齢者などの交通弱者の交通の足の確保！
地域の公園にトレーニング器具を置いてほしい！

ゲノム編集食品が表示義務なしに流通するのは、私たちの食の選択の自由が奪われるのではないのでしょうか？

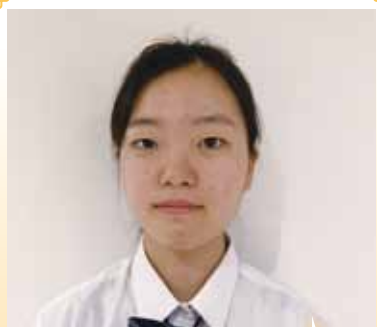


鈴木一正 さん



千須和祐治 さん

同報無線放送が聞き取りにくい
ため災害発生など緊急時が不安です。



望月茜音 さん

大学進学を機に富士宮を離れますが、帰ってきたくなる街づくりをしてください。

誰もが輝ける街づくり。
期待しています。



高山大輔 さん

議員（議会だより編集委員）が市民にお聴きしました！！



中野健太郎 さん

市議会は地域の代表である一方、全体の福祉を司る役割があると考えます。困難を乗り越え、時代を前進させてほしいです。



望月凌 さん・葵 さん・倅 さん

スポーツ広場や遊ぶ場所がほしい。



望月舞衣 さん

運転しやすい町にしてほしい。



吉田圭介 さん



吉田あけみ さん

障がい児・者の交通手段の充実を！



小林英樹 さん 一家

子どもの育ちゆく環境政策の充実を！



伊藤夕子 さん

スポーツを通じて多くの人の結びつきが生まれた城山球場。安全に活発に活動ができるよう施設の整備を要望します。

キレイな公園を持続できるように！

9月定例会 議案審議

9月13日開会～10月11日閉会
以下の議案を議決しました。

議案番号	件名	議決結果
議請第1号	ライドシェアの導入に反対し、タクシーをはじめとする安全・安心な公共交通の施策推進を求める意見書に関する請願	不採択賛成少数
陳情第2号	主要農作物の種子生産にかかわる県条例の制定を求める意見書の提出に関する陳情書	不採択議長裁決
議決第1号	地震財特法の延長に関する意見書の提出について	原案可決全会一致
報第17号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分報告について	報告済
報第18号	富士宮市土地開発公社の平成30年度事業決算の報告について	//
報第19号	公益財団法人富士宮市振興公社の平成30年度事業決算の報告について	//
報第20号	平成30年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	//
認第1号	平成30年度富士宮市歳入歳出決算認定について	認定
認第2号	平成30年度富士宮市水道事業決算認定について	認定
認第3号	平成30年度富士宮市病院事業決算認定について	認定
議第51号	平成30年度富士宮市水道事業余剰金の処分について	原案可決全会一致
議第52号	富士宮市印鑑条例の一部を改正する条例制定について	//
議第53号	富士宮市手数料条例の一部を改正する条例制定について	//
議第54号	富士宮市水道事業給水条例の一部を改正する条例制定について	//
議第55号	富士宮市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について	//
議第56号	富士宮市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例制定について	//
議第57号	富士宮市宮万野住宅建設工事C棟工区（建築工事）請負契約の締結について	//
議第58号	富士宮市立上野中学校他2校空調設備整備工事請負契約の締結について	//
議第59号	富士宮市立上井出小学校他3校空調設備整備工事請負契約の締結について	//
議第60号	富士宮市立北山中学校他2校空調設備整備工事請負契約の締結について	//
議第61号	市道路線の廃止について	//
議第62号	市道路線の認定について	//
議第63号	令和元年度富士宮市一般会計補正予算（第2号）	//
議第64号	令和元年度富士宮市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	//
議第65号	令和元年度富士宮市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	//
議第66号	令和元年度富士宮市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	//
議第67号	令和元年度富士宮市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	//
議第68号	令和元年度富士宮市水道事業会計補正予算（第1号）	//
諮第6号	人権擁護委員候補者の推薦に関し意見を求めることについて	同意
諮第7号	人権擁護委員候補者の推薦に関し意見を求めることについて	同意
選第25号	固定資産評価審査委員会の委員選任に関し同意を求めることについて	同意

※議請＝請願の略称、議決＝議会からの議案の略称、報＝市からの報告、認＝決算の認定、議＝条、例・予算・契約などの議案、諮＝人事案件のうち人権擁護委員候補者、選＝人権擁護委員候補者以外の人事案件の略称（2月定例会からの通し番号となります。） ※詳しくは、市議会事務局（電話22-1191）までお問い合わせください。

【9月定例会で賛否が分かれた議案】

○は賛成。×は反対。

議案・結果	議員名 (議席番号順)																						
	渡辺佳正	若林志津子	近藤千鶴	辻村岳瑠	細沢 覚	望月則男	齋藤和文	佐野寿夫	植松健一	野本貴之	中村憲一	深澤電介	佐野 孜	佐野和彦	諸星孝子	遠藤英明	稲葉晃司	諏訪部孝敏	鈴木 弘	村瀬 旬	小松快造	松永孝男	
議請第1号 ライドシェアの導入に反対し、タクシーをはじめとする安全・安心な公共交通の施策推進を求める意見書に関する請願	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	欠席	×	○	×	※1	×	×	×	×
陳情第2号 主要農作物の種子生産にかかわる県条例の制定を求める意見書の提出に関する陳情書	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	欠席	○	○	×	※2	×	×	×	×

※1…議長は表決に加わりません。

※2…賛成反対同数の場合は、議長の裁決による。諸星議長が欠席であったため、鈴木副議長が議長職を行いました。

議請第1号【ライドシェア[※]の導入に反対し、タクシーをはじめとする安全・安心な公共交通の施策推進を求める意見書に関する請願について】

総務文教委員会で主に以下の意見が交わされ、起立採決の結果、不採択と決定しました。

- ・道路運送法で禁止されている白タク行為を反対する意見は当然であり、採択すべきである。
- ・総務文教委員会で政策課題として公共交通の確保について取り組んでいく。今後の状況なども見守っていきたいため、不採択とすべきである。
- ・白タク行為は法律違反であり禁止するのは当然である。現時点でライドシェアを含んで反対することは、公共交通の今後のあり方を検討していく上で選択肢の幅を狭めてしまうのではないかと考える。今後の自動運転技術革新などの動向を見守る必要があるため不採択とすべきである。

※自動車の運転者とそれに相乗りする人、または相乗りする人同士を引き合わせるサービス

採択すべきと主張する議員の視点

【賛成討論】 渡辺 佳正 議員

今回の請願は、市の宮タク事業に協力しているタクシー協会からのものです。

内容は、地域のNPOなどが取り組んでいる生活支援交通に反対するものではなく、違法な白タク行為を国家戦略特区で進めることに反対するものです。交通弱者の足の確保は市の重要課題ですが、違法な白タク行為は地域の交通網破壊につながり断じて認められません。

陳情第2号【主要農作物の種子生産にかかわる県条例の制定を求める意見書の提出に関する陳情書について】

主要農作物の種子生産にかかわる県条例の制定を求める意見書の提出に関する陳情書の審査について、産業都市委員会で以下の意見が交わされ、起立採決の結果、不採択と決定しました。

- ・種子法が廃止されても、国がやってきたことはそのまま県に移行し、該当する米、麦、大豆の3品目は原種を県が生産し、守っていくと県からの通知がある。また現状、県として条例の必要性は感じておらず、大規模生産者等からも条例制定に向けた意見は特にないとのため、この陳情は採択する必要はない。

採択すべきと主張する議員の視点

【賛成討論】 渡辺 佳正 議員

種子法廃止は、農業の基本である種子の開発・品種改良について国・県の責任を後退させ、将来的に民間事業・多国籍企業による種子の支配につながる可能性があります。これは、食の安心安全や国の食料安全保障にも関わる大問題です。当面は、全国で広がりを見せている県レベルの条例制定に静岡県も積極的に取り組むこと、抜本的には旧種子法に代わる法整備を国に強く求めます。

【賛成討論】 近藤 千鶴 議員

戦中・戦後にかけて食糧難を経験した日本人にとって、国の種子法は食糧安全保障の根幹をなす法律です。種子法が廃止され「農業競争力強化支援法」において、品種登録された種子の自家採集も禁じられれば、民間や外国の企業から種は買わずを得ないので主食の安全や安心が脅かされてしまいます。生産者や消費者の不安を払拭するために、静岡方式の条例を制定し種を守っていく万全の備えが必要です。

平成30年度会計決算



	歳入 (A)	歳出 (B)	繰越明許費 繰越額(C)*	実質収支額 (A-B-C)
一般会計	458億 4791 万円	420億 6449 万円	13億 1505 万円	24億 6837 万円
特別会計	310億 556 万円	303億 7720 万円	1000 万円	6億 1836 万円
合計	768億 5347 万円	724億 4169 万円	13億 2505 万円	30億 8673 万円

※繰越明許費繰越額とは、年度中に支出が終わらないと見込まれる金額を、予め議決を得て、翌年度に繰越して支出できるようにすること



QRコード
平成30年度決算内容の詳細が
確認できます

公 営 事 業 会 計				
水道事業	区 分	収 入	費 用	実質収支額
	※1	収益的収支	20億5601万円	17億1286万円
※2	資本的収支	1億4260万円	11億4179万円	▲9億9919万円
病院事業	区 分	収 入	費 用	実質収支額
	※1	収益的収支	85億4153万円	96億5870万円
※2	資本的収支	10億3525万円	17億5276万円	▲7億1751万円

※1 収益的収支…事業活動に伴って生じる収入と支出

※2 資本的収支…機器などの資産の購入・売却による収入と支出



▲松永孝男 決算審査特別委員長

【松永 孝男 決算審査特別委員会委員長のコメント】

9月30日の決算説明会、10月1日、2日の決算審査特別委員会では中心市街地の整備、子ども子育て支援、朝霧地区の糞尿対策と地下水保全など活発な質疑応答がありました。

全般的には市民の要望にこたえながらも事業の選択と集中により限られた財源を効果的に活用し、24億7千万円の黒字決算であったことは大いに評価できます。今後、益々少子高齢化が進み本格的な人口減少社会の到来する中で、市民の安心安全を守りながら未来に対して明るい希望の持てる予算執行を期待します。

Check! 議会(議員)の視点はこうだ!!

【賛成討論】 若林 志津子 議員

日本共産党議員団は、平成30年度富士宮市歳入歳出決算認定に賛成しました。

賛成の理由は歳入歳出も概ね良好に実施されているためです。事業別には、

- ・世界遺産のまちづくりや空き店舗対策の効果が出ていること。
- ・子どもに関する医療費助成制度、放課後児童クラブ建て替え等が実施されたこと。
- ・住宅リフォーム宮クーポン事業は、経済効果は19.5倍との結果となったこと。など市民生活に直結し市民要望に沿った事業と評価させていただきました。

【賛成討論】 細沢 覚 議員

我が国の経済は政府による経済政策のもと、回復基調が観測されましたが市民生活においては実感を得ていません。富士宮市においては、富士山世界遺産センターのオープンで入場者が9万人を超える中で平成30年度が始まりました。平成30年度は第5次富士宮市総合計画の3年目でさまざまな事業が執行されました。

水を活かした事業、神田川沿いのライトアップ、農村コミュニティ支援事業、健康福祉の子育て環境整備、教育文化の面では小規模校連携事業、中学校タブレット配備等、都市整備の面、市民生活の面の整備、最後に財政面での堅実な財政運営がなされました。今後、市民生活の安定、また市政の発展を目指し積極的で堅実な財政運営を望み賛成討論とします。

日本共産党議員団(渡辺 佳正 議員)

市民の要望にこたえた施策の実施及び無駄のない支出であることを評価します。

今後の予算執行にあたって、現残高 49 億円の財政調整基金の有効活用、ユートリオ源泉調査結果を受けての経営判断、市長が発言した歴史館構想の必要性などについて、十分な検討のうえ、積極的かつ慎重に進めるよう要望します。

政経会(村瀬 旬 議員)

事前説明会が行われるようになって、二度目の決算審査特別委員会でした。

決算の内容としては、全会一致で認定でき、平成 30 年度決算の事業成果も問題無いとの認識であります。平成 31 年度(令和元年度)決算も全会一致で認定できるように当局には市民生活向上のために大いに頑張っていたいただきたい。

富岳会(小松 快造 議員)

平成 30 年度決算は歳入が前年に比べ微増の中で、浅間大社周辺や構成資産の整備、地域交流施設の整備や公共施設の長寿命化工事、子ども医療費助成の年齢拡大や公園のトイレ整備とバリアフリー化等、市民の要望が反映された事業が進みました。

今後は新しい工業団地の計画や企業誘致策推進など工業都市富士宮の将来の柱となる長期的・投資的な予算の強化を望みます。

令和(深澤 竜介 議員)

しがらみなく、税金が有効に使われたのかについて、以下 3 つの項目に注目しました。

①オリジナル楽曲作成等業務 265 万円。富士宮市 PR のための曲を作り、CD で配布したとのことであるが、ネット配信等も行うべきではないか。②観光誘客活動委託料 390 万円。新富士駅発着のタクシー商品開発だが、利用実態はどうなのか。③純損失 11 億 2 千万円の病院事業。今後の動向に注視。

公明会(齋藤 和文 議員)

平成 30 年度決算では、学校ブロック塀等改修費、学校の空調設備整備工事費設計費、台風被害による公共施設復旧費、プレミアム付き商品券準備経費の追加など、近年にない緊急性の強い決算が盛り込まれました。

今後自然災害や緊急性の高いものに対し、市役所の万全の体制と、予算と基金の確保が最重要と認識しております。

蒼天(稲葉 晃司 議員)

認第 1 号平成 30 年度富士宮市一般会計、約 24 億 7 千万円の黒字決算には了としました。その反面、富士宮市立病院事業会計における約 11 億 2 千万円の赤字に対し、須藤市長は今後、病院経営上の赤字に対し一般会計から補填していく考えを示したため、令和元年度の富士宮市立病院の収支の改善とこの正念場における須藤市政の手腕に注目します。

芙蓉(植松 健一 議員)

税収はほぼ横ばいで安定しており、財政状況は良好です。また予算執行についても幅広い分野に対してバランスの良いものでした。

総括的に見ると、民生費が対前年度比でマイナスに抑えられたことは、今後の高齢化社会を考えるとプラスの材料ですが、一方、市立病院の事業収益に対する費用の増大が今後の大きな課題となるのではと感じました。



総務文教委員会

所管事務調査

- 多文化共生施策や国際交流事業について
- 女性委員の割合と女性職員の就業状況について
- 富士宮市の公共交通の確保について

【松永孝男委員長のコメント】

多文化共生施策や国際交流事業については、外国人相談の主な内容や対応、外国人児童・生徒への日本語支援、姉妹都市・友好提携都市との交流事業内容等。

富士宮市における女性委員の割合と女性職員の就業状況については、女性委員数の現状と30%の目標を達成するための取り組み、市内公的機関の女性職員や管理職の割合等。

富士宮市の公共交通確保については、宮タクの現状とライドシェア*に対する市の考え等。

以上の3議題について当局から説明を受けました。人口減少と少子高齢化が進む一方、国際化の波により外国人とのかかわりが増える中で、富士宮市の喫緊の課題として検討していきます。

※自動車の運転者とそれに相乗りする人、または相乗りする人同士を引き合わせるサービス

環境厚生委員会

所管事務調査

- 富士宮市が目指す地域循環共生圏について
- 富士宮市立病院の事業報告について

【中村憲一委員長のコメント】

政策課題である地域循環共生圏について調査を行いました。環境で地方を元気にする地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業として、“富士山と水”を活動テーマに、“富士宮市地域循環共生圏推進協議会”を中心に地域の課題を共有し、環境ビジネスの創出を支援するプラットフォームを構築していくとのことです。本事業が実効性のある活動となるよう調査を継続します。

また、市立病院の事業報告については、平成30年度単年で11億2000万円余の純損失が発生しました。年度中途でも事業状況を共有する必要があることから調査を行い、令和元年4～7月期で医業損失は1億2700万円、前年同期比で3000万円の損失幅拡大とのことでした。医業収益確保対策、未収金対策等収益の確保に取り組んでいるとの報告を受けましたが、事業継続のための短期借入、基準外繰り入れの状況を注視していきます。

産業都市委員会

所管事務調査

- 富士地域DMO*設置検討の現状と展望について
- 滞在型観光について

【植松健一委員長のコメント】

富士地域DMOについては、富士市との観光における連携体制の構築であり、現時点での状況について当局より報告を受けました。

滞在型観光については、本委員会における今期の政策課題であり、今委員会でこれから調査・研究を進めていく方向性について話し合い決定しました。来年度末に当局に対して良い提言ができるよう進めていきたいと思っております。

※観光地域づくり法人。(D…Destination(観光地)、M…Management/Marketing(調整、市場、調査)、O…Organization(組織))

夫婦都市 “滋賀県・近江八幡市” 親善訪問

富士宮市議会は、10月24、25日に夫婦都市である滋賀県の^{おうみ はちまん}近江八幡市を親善訪問しました。訪問中は、ヴォーリズ学園、環境エネルギーセンター及びスポーツ交流施設の視察などを行いました。

【ヴォーリズ学園視察】

リップクリームでおなじみのメンソレータムとメンタームの違いはご存じでしょうか？メンソレータムはロート製薬の製品で、メンタームは近江兄弟社の製品で実は違うものなんです。

今回はその近江兄弟社の創業にかかわったヴォーリズ氏が設立した学園の視察に伺いました。建築士としてのヴォーリズ氏が設計した歴史的な建造物や海外との交流を示す展示や外国人講師による授業など私立学校だからこそできる教育環境を見ることが出来ました。そういった中から少しでも富士宮市に取り込めるものはないのか、各議員が真剣な眼差しで施設や授業見学を行いました。



【環境エネルギーセンター視察】

この施設は、1日に50～60tのゴミを受け入れています。これだけ小規模な施設にも関わらず、発電機能を備える施設は全国的にも稀です。また、ゴミの焼却熱を無駄なくエネルギー利用する環境面、発電し売電して収入も増えるという経済面、災害時に必要な電力を確保し市民に貢献する社会面を兼ね備えた素晴らしい施設を視察しました。



【健康ふれあい公園視察】

隣接している環境エネルギーセンターの余熱を利用した温水プール、建設事業費6億6204万円、床面積3014平方メートルの屋根付き人工芝グラウンド（ゲートボール6面、テニスコート3面、フットサル2面）を有する素晴らしい施設を視察しました。

また、両市議会議員による、ウォーキングサッカーなどを行い、交流を深めることも出来ました。





さの としお
佐野 寿夫 議員
(公明会)

富士山朝霧バイオマスプラントについて

問 富士山朝霧バイオマスプラントの今後は。

部長 環境省は、富士山朝霧バイオマスプラントの競売について検討中であり、買い取り希望者がある場合には競売を行う予定である。

問 消化液（発酵液肥）の活用と評価は。

部長 富士開拓農業協同組合の平成30年度成果報告書では、消化液を牧草地や水田等の農地へ延べ面積で5万2000平方メートル、量としては215立方メートルを散布。評価としては、消化液と化成肥料の成分を比較分析した結果、成分的には優劣がほとんどないと報告である。

仮称「御遺族手続支援コーナー」について

問 仮称「御遺族手続支援コーナー」の設置は。

部長 まずは関係する課の必要な書類を市民課でまとめて事前にお客様にお渡しすることや、「手

続のご案内」の用紙を詳しくわかりやすいものにするなど、市民の負担を軽減でき、スムーズに御案内できる体制を検討していきたい。

子ども医療費助成制度について

問 通院自己負担（500円）を軽減できないか。

部長 回数や金額等を段階的に変えていく方法も考えられることから、引き続き利用状況、他市町の動静等を見ながら分析、検討は継続して続けていきたいと考える。

富士宮市民文化会館について

問 大ホール前方の座席を改修できないか。

部長 最近の劇場、ホールと比べると座席や周辺スペースが狭い状況であることは認識しているが、現状のまま利用いただきたいと考える。

問 小ホール1,2階男性トイレを洋式化にできないか。

部長 トイレの洋式化は、便器の交換工事だけでなく、設置場所のレイアウト変更と配管工事が生じるため、耐震改修工事とあわせて改修を検討したいと考えている。



ふかさわ りゅうすけ
深澤 竜介 議員
(令和)

買い物難民（買い物弱者）対策の提案

問 買い物難民等の実態はどうか。

部長 買い物難民の実態は把握していない。

問 移動販売を行っている民間事業者と協定（情報共有、販売場所の提供）を結ぶことを提案するのはいかがでしょうか。お金を出さずにできる、非常に有効な福祉政策ではないか。

部長 調査研究していく。



移動販売車

富士山世界遺産センターをはじめとする借地上的公共施設の契約上の問題点

問 富士山世界遺産センターは登記されているの

か。市の所有地以外で、民間から賃借し、静岡県に転貸している部分はあるのか。

部長 登記はされていません。水盤及び通路の一部は、民間（A）の所有地を別の民間（A'）が賃借し、それを市が2年ごとの契約で借りて、静岡県に無償で貸している。

問 所有者から直接借りていないということであるが問題はないのか。

部長 先方との信頼関係がある。

所感 今日のところはリスクがあると指摘しておく。

北條金物店跡地の今後の土地利用について

問 事業者に（株）江戸屋本店が選定されたが、イメージパース（完成予想図）が提示されていない理由は何か。今後のスケジュールはどうなっているのか。事業者が変わることはあるのか。

部長 選定委員会で、店舗内の動線・利用形態を検討した方がよいとの意見が出たためである。令和3年3月末までにオープン予定である。事業者の変更はない。



QRコードを読み取り、令和元年9月定例会を選択すると一般質問が視聴できます。



さいとう かずふみ
齋藤 和文 議員
(公明会)

災害時の対応について

問 災害用備蓄用品として、子供用おむつ・液体ミルクを導入する件については。

部長 平成30年から国内でも解禁された液体ミルクについては、他自治体でも導入が進んでいる。導入・数量・備蓄場所の検討に入る。

問 日常業務・災害・観光用・外国人児童生徒用、多言語対応の音声翻訳機の導入について。

部長 現在市内では約2300人の外国人が生活しているが、言葉の壁、自治会未加入、情報が入らない等の理由で防災訓練に参加する人数も少ない。外国人市民サービス向上のため、多文化共生実現の一つとして、多言語対応の音声翻訳機を、市役所の窓口・災害時の窓口・避難所等で利用するために積極的に導入を考えている。

市有施設のエアコン設置について

問 現在工事中の公立小中学校の工程、空調設備運用基準の作成については。

部長 工事については令和2年3月に全校設置予定で、順調に進んでいる。運用指針を作成し、教室内の温度を、夏季で25-28℃、冬季で18-20℃の範囲内で考慮し、調整使用していく。

問 市有施設・長生園への予定はあるのか。

部長 養護老人ホーム長生園については、令和2年度設置に向けて予算化も含め協議中である。

問 令和2年度予算だと設置完了が、秋以降になるのでは。

市長 今後補正も含めて検討していく。

オストメイト^{*}用対応トイレについて

問 災害時に避難する指定避難所にオストメイト用対応トイレは設置してあるのか。

部長 市内オストメイトの方は185人。指定避難所には多目的トイレは設置するが、オストメイト用はない。前広便座の導入に向けた取り組みを関係各課と協議し進めていく。

※病気や障害等で、腹壁に人工肛門（膀胱）を持つ方



なかむら けんいち
中村 憲一 議員
(令和)

市がん検診の精度管理と結果の通知体制及び胸部エックス線検診の信頼度について

問 判定の実施体制はいかがか。

部長 国が示す「がん予防重点健康教育及びがん検診の指針」に沿って実施。肺がん検診や胃がん検診では、2人の医師で読影。結果に応じて過去に撮影した写真との比較読影。胸部検診では、静岡県結核予防会に委託実施しており、読影体制は、静岡県結核予防会の医師が一次読影、富士宮市立病院の医師が二次読影を行うという二重読影を実施。また、気になるケース等結果に応じて、前回のフィルムとの比較読影。

問 精度の程度と高める取り組みはいかがか。

部長 受診者数とがん発見率の関係から、一定の水準は保たれていると考えているが、レントゲン読影では、病巣の影とそれ以外の影との判別、進

行性の高いがんの存在等、精度確保に困難な面もあるので、市が事務局となり症例検討会を実施し、検診精度の向上に努める。

問 東京都杉並区のがん検診で、がんの見落としにより40代女性が死亡、再検査でがんとわかった70代男性が医療機関・区を相手に提訴し和解が成立した事案を受け、調査を行ったか。

部長 県の疾病対策課から平成30年8月7日付で、「がん検診の適切な実施について」という通知を受け、委託先である7医療機関に対して、精度管理等に関するマニュアル等の存在確認を行った結果、全ての委託先においてマニュアルの存在と、適切な実施体制を把握。

問 岐阜県岐阜市のがん検診で、結果を誤通知することによりがんの発見が遅れ、50代の女性が死亡した事案を受け、調査を行ったか。

部長 県の疾病対策課から令和元年8月14日付で、「がん検診の結果に関する正確な通知について」という通知を受け、市を含めた全委託先と情報を共有の上、マニュアルの存在を確認。



うえまつ けんいち
植松 健一 議員
(芙蓉)

災害時の自主避難所の設置について

問 災害時、自治会ごとの自主避難所の設置を推進してはどうか。

部長 高齢者などの避難行動要支援者は、各自治会の区民館などを一時的に避難所として利用することも可能であると考えている。自宅でも避難所でも、避難者が安全で快適な場所に避難していただくことが最良と考える。

浅間大社周辺の観光について

問 浅間大社・富士山世界遺産センター周辺に宿泊施設や観光施設を誘致してはどうか。

部長 国内外から観光客を取り込み、滞在型観光を推進する考えのもと、富士宮市ホテル新設事業補助金を設け積極的な誘致を進めている。観光施設の誘致については今後空き店舗の利用なども含め検討していく。



えんどう ひであき
遠藤 英明 議員
(蒼天)

第1次富士宮市行政改革プラン平成30年度の実績を伺う

問 職員数の適正管理目標は達成できたか。

部長 平成29年4月現在の職員数1097人の基準に対して、30年4月現在の対象職員は1085人であり、目標は達成できている。

問 平成29年度決算財務書類4表の分析結果を財政見通しに、どのように反映させたか。

部長 平成31年度当初予算編成の基礎資料として作成した財政見通しと、30年度第4次実施計画の事業採択や予算の配分状況などとの妥当性や整合性を確認することにより反映させた。

問 地域包括支援センターの民間委託、生活支援体制整備事業は順調に推移しているか。

部長 民間委託は職員に対する研修等後方支援の結果スムーズに移行できた。生活支援体制整備事

富士山登山口としての浅間大社について

問 現在登山バスも浅間大社を経由していない。登山の前に浅間大社に参拝していくという本来のあり方を復活させてはどうか。

部長 夫婦都市近江八幡市の方が来られた時には必ず浅間大社に寄ってから登山されており、本来そういうものがあるべきだと思っている。富士急を含め旅行会社と協議をしながら、コースの見直し等を検討していきたい。

市街化調整区域での観光開発について

問 市街化調整区域で開発を行う手法として都市計画法第34条第2号を運用してホテルや観光施設を誘致してはどうか。

部長 第34条第2号には市街化調整区域にある観光資源の有効利用上必要な開発行為は許可できるとされており、世界遺産の構成資産等は観光資源として示すことができると考える。運用については必要最小限であることや周辺環境との調和や地域活性化という観点から運用基準を定める必要があり、検討していきたいと思う。

業については、第2層協議体の設置・運営及び生活支援コーディネーター業務を富士宮市社会福祉協議会に委託した。

平成30年12月TPP発効は富士宮市の農業にどのような影響を及ぼすか伺う

問 TPP発効、アメリカとのFTAは畜産農家にどのような影響を及ぼすか。

部長 政府の見解は、国内生産量は維持され食料自給率は変わらない。しかし、FTAの影響が加味されていないため楽観視はできない。

問 農協法が改正され、全国中央会が一般社団法人になるが農家にどのような影響があるか。

部長 中央会の監査がなくなり地域農協が的確な事業活動で利益を上げ各農家へのサービス向上や事業環境の改善につなげることができる。

問 富士宮市の農産物のブランド化を図るべきと考えるがいかがか。

部長 富士宮市にはブランド化した牛肉、豚肉、鶏肉、卵等、多種多様なブランド農産物がある。PR等ブランド品の開発等に力を注ぐ。



QRコードを読み取り、令和元年9月定例会を選択すると一般質問が視聴できます。



こんどう ちづる
近藤 千鶴 議員
(令和)

6月定例会の市長の答弁「離婚する人は我慢が足りない」について伺う

- 問** 市民の反応に対しどう認識しているか。
- 市長** 議会事務局に2件の問い合わせがあったが、議事録を読み理解していただいたと思っており、それほど大げさな反応があったとは思っていない。
- 問** 離婚に対し市長の立場としての考えは。
- 市長** 離婚する前に大人が子どもや家庭に対し最大限の努力をすべき。子どものことを第一に考え努力を惜しまない地域社会の実現を願う。
- 問** 「我慢が足りない」発言を訂正できるか。市民に夢や希望のある言葉を言ってほしいが。
- 市長** 全体を見ないで一部のみを取り上げて批判されても困る。のっぴきならぬ事情で離婚する人も我慢しろとは言っていない。何もおかしい発言



さの かずひこ
佐野 和彦 議員
(富岳会)

富士宮市の農業の未来

- 問** 農家の後継者が新たに事業を起こすとき、どのような応援ができるか考えられないか。
- 部長** 経営継承する後継者や新たな作物により農業を行う後継者についても、開業から5年以内であれば新規就農者と同様の支援制度があり、各種補助金、低金利の融資制度、農地のあっせん等を受けることができる。
- 問** 日本一の価格で取引された富士宮市のお茶を行政でもっと活用し、アピールすることは考えられないか。
- 部長** 今後は、「日本一のお茶」または「日本一のお茶のふるさと」をキャッチコピーにして、さまざまな場面でアピールしていきたい。
- 要望** 衰退していく農業を、もっと積極的な姿勢で支えていただきたい。

をしたと思っていないので、訂正する気持ちはない。これからも一生懸命やっていく。

市の防災・減災について

- 問** 市の防災会議に女性を増やせないか。
- 部長** 女性を増やす試みはしている。今後検討。
- 問** 自主防災会の女性役員割合を3割に、管理責任者を男女両方配置できないか。
- 部長** 自主防災会の考えを尊重すべきもの。
- 問** 女性防災リーダーの育成ができないか。
- 部長** 専門性を持った講師が必要なために簡単に養成の場を用意することはできない。
- 問** 避難所の鍵の管理は。
- 部長** 学校管理者等、地区担当の職員、自主防災会の3者で協議し対応している。
- 問** 市役所給湯室の上下反対の水道蛇口は災害リスクが高いと思うが交換はできないか。
- 部長** 市民に不都合は生じていない。壊れたら順次交換するが、今は交換予定も意思もない。
- 問** 災害時のホームページ等の活用について。
- 部長** 有効な活用の研究をしていく。

富士根北部の未来

- 問** 村山につながる2本の道を、今後どのように改善していくのか。
- 部長** 市道拡幅整備の方針は、交通量が多く、緊急性や安全確保が必要なもの、拡幅に必要な関係地権者の同意が重要であり、それらを総合的に検討し事業計画を立てている。質問の道路は延長が長く、多額の予算がかかり交通量も比較的少ない状況であるため、全面的な拡幅整備は現状では困難である。
- 市長** 市の全般を考えるとすぐにはできない。
- 問** 様々な事業が立ち消えになった篠坂地先の土地を、今後どのようにしていくのか。
- 部長** 現在のところ当該土地について、整備に向けた具体的な計画は無いが、引き続き有効活用に向けての研究を続けている。
- 市長** この土地を何とかしてくれというような思いは重々わかるため、その点はしっかり受けとめて、いろいろ検討してまいりたい。
- 要望** 前向きな深い検討をしていただきたい。



まつなが たかお
松永 孝男 議員
(富岳会)

利用者に優しい公園整備

問 白尾山公園は、車椅子や乳母車用の遊歩道やトイレが整備され誰でも安心して利用できる公園整備がなされた。天母山自然公園の遊歩道とトイレ整備の予定を伺う。

部長 平成26年度に市内の都市公園についてバリアフリー状況調査を実施し、27年度から順次整備を進めている。天母山自然公園は市内でも規模が大きく利用者も多いことから、園路やトイレのバリアフリー化の必要性は認識している。傾斜地の多い地形でどの様な整備がふさわしいか検討していく。

問 富士山さくらの園の遊歩道の整備は。

部長 富士山さくらの園は園内を1周できる延長600mの園路があるが、トイレとつながる約110mしか舗装されていない、残りの部分をどのよう

に整備するか早急に検討する。

要望 天母山自然公園は駿河湾まで望めるすばらしい眺望と桜の名所であり、3～5月はバーベキューなど大勢の利用者がある。また富士山さくらの園も2～5月にかけて数十種類の桜が咲き大勢の方々を訪れる。車椅子の方も障がいのある方も、誰もが安心して利用できるよう早急な整備をお願いする。

静岡県ソフトボール場の整備

問 バックスクリーンの掲示板等の改修予定と進捗状況は。

部長 バックスクリーンの掲示板はフルカラーLEDで3月上旬の完成予定、トイレはシャワートイレへの改修が11月末の完成予定。

問 「富士山球場」等の愛称設置は。

部長 世界遺産富士山の麓に位置するソフトボール専用球場であり、富士山に関するネーミングは今後の大会誘致に大きなアドバンテージになる。リニューアルにあわせて愛称を募集し、今年度中に決定する。



ほそがわ さとる
細沢 覚 議員
(政経会)

富士宮市歌を奨励し、小中学校が歌えるように

問 小学校で市歌を歌えるように指導することができないか。

教育長 子どもたちが市歌を通し郷土愛を育てていくことは重要。積極的に教育活動に取り組んでいくよう学校にお願いする。

小中学校の警報発令時の扱い

問 自宅待機を保護者の判断にして、事故欠扱いになっていることをどう思うか。

教育長 事故欠扱いとなり、皆勤の対象とはならない。保護者が危険と判断した場合、子どもの安全確保を優先してほしい。

学校周辺の大雨による交通渋滞への対応

問 大雨の時、学校で交通整理や交通指導員を配置する対応はできないか。

教育長 交通指導員や見守り隊、地域と連携しな

がら安全な登校に取り組んでいる。

部長 市内には60人の交通指導員がいる。地域の危険箇所を熟知した方々に、引き続き街頭指導をお願いしていく。

市民ひとり1スポーツを進める為の施設充実

問 市民体育館の増築や外神スポーツ広場の改修計画の今後の検討について。

部長 スtock適正化計画の策定後に、市民がスポーツを楽しむことを前提に適正な施設のあり方について検討し考えを示す予定。

問 市民プールでの熱中症対策の工夫は。

部長 状況把握はしている。ビーチパラソルの設置や声かけ等見守り体制を作っていく。

問 城山公園に高齢者の散歩道の整備を。

部長 今年度は多目的トイレへの建て替えを実施。園路は来年度以降計画的に実施していく。

問 ソフトボール場の距離を70m(女子公式規格適合)から76.2メートル(男子公式規格適合)に。

市長 知事に要望したが、崖のような地形があり無理と判断。どうにもならない。



QRコードを読み取り、令和元年9月定例会を選択すると一般質問が視聴できます。



わたなべ よしまさ
渡辺 佳正 議員
(日本共産党議員団)

ゲノム編集食品への対応は

問 安全審査や表示義務のないゲノム編集食品について、市はどう対応するのか。

部長 市の農業経営や市民の食生活に広く影響する問題だが、国からの情報が不足しているため、対応に苦慮している。

市長 ゲノム編集は細胞の核をいじるという点で、生命の根幹に関わり、捨て置けない。市民に情報提供すると同時に、学校給食や環境への影響など、市として勉強していかなければならない。

小学校夏休みの自由プールをもっと増やせないのか

問 今年の夏休み、市内小学校の自由プール実施状況は、0日が7校、1日～5日が8校、6日～10日が6校。自由プールの意義と実施日数をふやすことについて、教育長の認識を伺う。

教育長 自由プールは意義のある活動であり、必要性はある。しかし、文部科学省の通知で「夏季休業中のプール指導は、本来は家庭や地域社会が担うべきであり、教員は休日を夏季休業中にまとめ取りすることが有効である」方針が示されているため、自由プールを今以上に増やすのは難しい。

問 夏休みに休みをまとめてとるという変形労働制の考えでは、学期中にいくら働いても夏休みで解消するという考えにつながり、教員の時間外労働延長に拍車がかかる。自由プールについては、子どもと保護者の意見を聞いて、今後の対応を考えてもらいたい。

教育長 子どもの安全安心が確保できるかどうかという観点から、保護者や地域の方と話をしていく必要があるので、校長にお願いしていきたい。



いなば こうじ
稲葉 晃司 議員
(蒼天)

富士宮市立病院の現状について ～地域医療を守るために2019 その2～

問 富士宮市立病院の経営戦略会議において、他病院にあり市立病院にない診療加算を取得していくとのことだが、取得を予定している数と取得後の収益への影響はいかがか。

病院長 今年度新たに算定可能としたものは画像診断管理加算の2、褥瘡^{じくそう}ハイリスク患者ケア加算、認知症ケア加算1の3種類。これらの加算取得後の収益は、画像診断管理加算2は1980万円、褥瘡ハイリスク患者ケア加算は460万円、認知症ケア加算1は750万円となり、これらを合算すると3200万円の増収が見込まれる。今後も引き続きさらなる加算の取得を検討し、収益の確保に努めていく。

問 経営戦略会議の中で新たな取り組みに対する議論はあるのか。例えば性差医療取り組みとして女性外来の導入など検討できないのか。

病院長 性差医療とは、男性と女性の差異により、病気の発生や症状の差異を性差に配慮して行う医療。女性外来は、性差医療の取り組みや女性特有の悩みなどの相談といった女性患者のニーズから導入されている。仮に女性外来を当院で実施する場合、複数の診療科があり、また女性の医師が対応することで女性の患者にとって症状を相談しやすい環境となり、気軽に受診できると考えられる。しかし、実施するにあたり、必要なスペースの確保、対応する医師の確保、一人当たりの診療時間が長く、病院経営上のメリットが望めないなどの問題があり、今は難しい状況にあると思われる。女性外来は今後ニーズが一層増加してくることが予想されるので、今後の課題にしたいと考えている。



のもと たかゆき
野本 貴之 議員
(芙蓉)

学校教育の充実と外国人児童生徒の支援を！

問 令和2年度実施の小学校英語教育の指導体制強化と充実はどのように取り組んでいくか。

教育長 英語指導力向上を目指した研修を行っている。県は小学校英語指導資格（LETS）を認定した教職員を今後各校1名配置する計画。小学校英語専科指導加配は来年度増員の予定。モジュール時間*を活用するかは学校長ではなく教育課程を検討する全職員で検討して判断。

問 外国籍など日本語が不自由な児童生徒数と外国籍児童生徒の療育支援について伺う。

教育長 令和元年9月1日現在で日本語指導が必要な児童生徒は、小学生30人中学生5人。日本語の習得状況に問題がある場合には、慎重に判断し発達検査につなげる。必要に応じて通訳を介した検査を実施し通訳者もケース会議に参加する。

※10分間や15分間等の短時間で取り組む学習形態

救命行為拒否問題とみとりの対応

問 本人や家族の意思によって、救命行為や蘇生行為を拒否された件数はどの程度か。

部長 救急車の到着後に家族等に心肺蘇生処置を拒否された件数は、平成31年1月1日から令和元年8月31日で15件。拒否への対応は統一ルールがないため、県はメディカルコントロール協議会を中心に対応の検討を進めている。

要望 法的には「家族」の定義は曖昧。最後は医師の判断で認めるとあるが紛争トラブルにならないよう取り組んでいただきたい。

問 在宅のみとりを希望する場合の支援について、市立病院はどのように取り組むか。

病院長 事前に主治医と話しあい、患者や家族の意思を尊重し決定。在宅療養を希望する場合は当院の訪問看護師が対応し、患者のみとりは、当院に搬送後に医師がみとる。自宅で最期を希望する場合は訪問診療を行っている診療所を紹介する。地域包括ケア病棟も含め在宅療養に向けた支援を行っていきたい。



わかばやし しづこ
若林 志津子 議員
(日本共産党議員団)

公民館をより使いやすく

問 社会教育活動を行う団体は公民館毎に登録し登録団体となる。その団体が一つの公民館に登録すれば、他の公民館を使用する時に改めて登録しなくても良い仕組みを作れないか。

部長 公民館は貸し館ではないので、顔が見える中で公民館事業にも協力してもらっている。現時点ではこのままの状態で行きたい。

今後の市立図書館のあり方はどうなる

問 前に「図書館は民間委託にそぐわない」との方針だったが、そのことに変わりはないか。

部長 図書館は、公共性、教育性の高い施設で市民の知る自由を保障し、文化発展に寄与する使命がある。サービスの質的向上及び継続的発展性の確保等の観点から、指定管理者制度にはなじまないと考え、民間委託の方針はない。

LGBT*（性的少数者）の方々への取り組み、配慮は進んだか

問 SDGsの中で「各国内各国間の不平等を是正する」とある。LGBTの方々には生活する上で様々な差別や不便を感じている。統計上はLGBTの方々には人口の8%と言われ、当市の9月1日現在の人口の8%は約1万人となる。市としてすぐできることで、①申請書類から不必要な性別欄をなくす。②市の計画に「性的少数者への理解促進」という文言を入れる。③相談しやすい体制づくりを要望する。

部長 性的マイノリティ、いわゆるLGBTの方々に対する配慮が求められている中で、①公的な申請書や証明書などの様式における性別欄について検討し、不必要な性別欄を削除することを進めていきたい。②今後の計画見直しの中で性的少数者への理解促進について盛り込みたい。③相談人に研修の機会を設けている。

※Lはレズビアン、Gはゲイ、Bはバイセクシャル、Tはトランスジェンダーの頭文字を取った言葉



QRコードを読み取り、令和元年9月定例会を選択すると一般質問が視聴できます。



つじむら たける
辻村 岳瑠 議員
(政経会)

伝統・文化で明るく輝くまちづくりについて

問 市の総合計画には「本市の魅力を発信し、地域の魅力向上とにぎわいに資する空間を創出する」とある。伝統文化を次の世代に受け渡す伝承が重要だと考えるが、市の考えについて伺う。

市長 富士宮市にはいろいろな文化があり、様々な人たちの生きざま、生活のありようが文化としてある。やはり先人が残してくれたものをしっかりと後世に伝えていくことが大事なことだと考え、歴史館をつくりたいと思っている。まずは、市民の皆様に富士宮の歴史を知っていただく、同時にあちこちから富士宮市に訪れるきっかけ、観光にもつながり、ひいては富士宮の活性化につながる。

問 宮町の空き店舗をハブ的に活用し、そこを歴

史館のような位置付けとし、歴史文化観光などの情報発信地とすることを提案する。

市長 空き店舗は空き店舗で、中心市街地の活性化として活かし、活用していく。歴史館は本当に北部地域の活性化のための拠点となるような、いろんな人が来て驚く、そういうものにしていきたいと思っている。

スポーツで明るく輝くまちづくりについて

問 平成27年富士宮サッカー協会から要望書が提出され、市では多目的スポーツ広場の調査を実施しているが、その進捗状況について。

市長 要望に対してしっかりと受け止めているが、法規制などがあり、難しいということもある。当局の悩み苦しみをご理解いただきたい。今検討している最中であり、適地があればすぐにもやりたい。具体的になるよう前向きに今取り組んでいる。サッカー場だけは、早いうちにつくっていききたいと、そういう思いは今も変わりはない。



さの あつし
佐野 孜 議員
(富岳会)

体験観光の開発と地域経済の発展計画

問 ①牧場の体験学習について ②北部の各行事への支援について

部長 ①平成30年度は、教育機関、民間団体等で、300団体1万7千人近くが酪農体験に参加。静岡県グリーンツーリズム協会や酪農体験組合に情報を提供し、受け入れや市内外からの参加呼びかけ等、本事業を推進している。

市長 酪農を魅力あるものにしていきたい。

部長 ②北部の各行事については、農村文化伝承を通じた農村コミュニティ強化を目的とした静岡県の多面的機能支払交付金の支援を得てる。各地区に継承の伝統的な行事は、実態調査を進め無形文化財や歩く博物館を入れ込む。

富士宮市の特産物の開発と現状の支援

問 ①国際機関で最高賞を受賞した乳製品

②富士山雪解け水で育てたニジマスの需要は

部長 ①世界に通じる食品である証であり、世界に認められた商品を製造している生産者がいるため、市内外へ情報を提供し、販路拡大に努める。②ニジマス扱う業者は20店舗ほどあり、特にブランド化した「紅富士」の多様な料理法とおいしさを更にPRしていく。

学校教育環境の整備の取り組み

問 ①夏休み中の教職員の参加行事について

②夏休み中の児童生徒の参加行事について

③二学期に向けての指針と展望について

教育長 ①管理職が対象の研修、教科や学習の研修、資料作成の為の研修、生徒指導に関する研修など12の研修行事を行った。令和2年度は5つの研修会を削減する方針。②補講は小学校7校、中学校11校。プールの開放は小学校14校、中学校はなし。その他各種団体の主催する行事があった。③一学期の学校評価を参考に教育活動を見直し、子どもたちに資質、能力を効果的に身につけさせるよう取り組んでいきたい。

今後の定例会の開催日

11月定例会 傍聴できます！
12月13日(金)まで開催中

2月定例会
2月12日(水)～3月17日(火)を予定

- ◆日程は変更になる場合があります。間近になりましたら市議会事務局にお問い合わせください。
- ◆市議会ホームページから確認できます。

あなたの声をおまちしています

- 議会での質疑応答や議会だよりの内容など、ご意見・ご質問をお寄せください。
- 議場傍聴席のアンケート用紙、郵便、メールなどでご意見を受け付けています。

アンケート用紙→傍聴席のアンケート回収箱に
 郵便→〒418-8601 富士宮市弓沢町150番地
 富士宮市役所 市議会事務局あて
 メール→c-jimu@city.fujinomiya.lg.jp



議会を『ネット』でみよう！

本会議のインターネット映像を配信しています。「録画映像」と「ライブ中継」の2種類です。右にあるQRコードからインターネット中継・会議録検索システムが『スマホ』や『タブレット』からでも見られます。

※インターネット中継の配信内容は、公式記録ではありません。



富士宮市議会 検索

議員の寄附行為の禁止について

- ・議員が不特定多数の市民に対し、年賀状・歳暮・年賀・寸志等を出すことは禁止
- ・市民の方が議員に対し、寄附を出すよう勧誘または要求することも禁止



諸星孝子議員(享年六十五歳)が、去る十月二十九日に亡くなられました。

諸星氏は、平成十九年四月に富士宮市議会議員に初当選され、都市建設委員長、環境厚生委員長、監査委員を歴任、そして平成二十七年五月に第五十八代副議長、令和元年五月には第五十五代議長にどちらも富士宮市議会では女性初の就任となりました。

富士宮市議会は、諸星議員の市政に尽くされたご功績と、ご遺徳に感謝し、ここに追悼の意を表し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



故 諸星孝子氏
(公明党・公明会)

諸星孝子議員 逝去

公職選挙法の規定により、繰上補充の適用及び補欠選挙はありません。

編集後記

議会だより編集委員会 委員長 あいさつ

佐野寿夫前委員長の議長就任により、10月11日から委員長職を拝命しました。私は、今回で2回目の編集委員長就任になります。読みやすく、皆様に関心をもって頂けるように、編集作業は怒号が飛び交うほどの白熱したやり取りをしています。

今回は、市民の皆様にも紙面に登場していただき、いただいた色々な声を市政に活かすという取り組みを始めました。試行錯誤の中ですが、市民の皆様により市議会を身近に感じてもらい、必要とされ、頼りとされることを目指していきたいと思っておりますので、是非お手に取ってご覧ください。

ご意見やご感想などメール等で御一報いただけると励みになります。

どうぞよろしくお願いいたします。

議会だより編集委員会 委員長 野本 貴之



▲議員が編集作業をしています